

広報 だいき

No.725

DaigoTown

主な内容

- 新年のごあいさつ..... 2
- ぼくのわたしの今年の抱負..... 4
- 新庁舎建設だより..... 6
- ニュースだいき..... 8
- だいきアート通信.....19
- フォトだいき.....22



火の用心
ぼくらの町の
合言葉!!



新年のごあいさつ



大子町長 綿 引 久 男

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、皆様には日頃から町政に対し深いご理解とご支援、ご協力を賜り心から厚く御礼申し上げます。

さて、今年最大の課題の1つとして役場庁舎の建設があります。

現在使用しています役場庁舎は、築後57年経過しており、老朽化が著しく、また、建築基準法における耐震基準を満たしておりません。

このような現状から、平成29年から建替についての検討を始め、建築専門の大学教授や町内有識者、町議会議員等を交え、新築する必要性、建設場所の選定等を行い、平成30年1月、現役場庁舎の西側に平成32年度までに建設することとなりました。

建設にあたっては、現庁舎にエレベーターが設置されていないなど、高齢者や障がい者の方に大変不自由な状況にあり、また、町の行政機関が本庁舎の外5か所に分散して行政効率の面で支障があります。このため、分散している庁舎を統合し、行政効率化を図るとともに、高齢者や障がい者に優しい庁舎を作ることとなりました。

新庁舎の規模としては、3階建てで1階が駐車場、2・3階が執務室となる予定です。床面積としては、国の基準より約2割少ない面積として簡素な庁舎とすることとしております。

また、現庁舎の撤去や周辺整備を含めた全体の事業費としては約26億円、その財源として庁舎建設基金9億円、借入金17億円を見込んでいます。なお、国からは、借入金に対して5億円が助成されます(国からの助成は借り入れをした場合のみとなります。)。借入金は30年で返済が可能ですので、町の負担は年4千万円程度となります。

現在町の基金は39億円ありますので、庁舎建設によって、他の事業に影響を与えることはありません。

今後数十年、100年後まで町民の生活と安全・安心を守る拠点となり、また、大子町のシンボルともなる新庁舎の建設に取り組んでまいります。

皆様のより一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

平成30年度の主な事業の概要及び進捗状況について④

元気で住み良い日本一の子育て・福祉のまちとするために、町では次の5つの項目に重点を置いた施策を実施しています。

- ①健康長寿・医療福祉体制の充実 ②子育て・教育支援の充実 ③特産品・地場産業の振興
④観光・交流の促進 ⑤安全・安心な生活環境の充実

今号では、④観光・交流の促進について、主な事業の概要及び進捗状況をお知らせします。

■観光・交流の促進

地域の魅力を高め、新しい人の流れをつくる施策

大子町観光振興基本計画

いきいき茨城ゆめ国体（平成31年）や、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（平成32年）等のビッグイベントの開催やその後を見据え、町では3月に「大子町観光振興基本計画」を策定しました。

この計画は、町内外の有識者による策定委員会での検討や、町民向けの勉強会での議論等を踏まえ、平成30年度から平成34年度までの5年間の戦略及びアクションプランを示しています。

【目指すべき姿】

大子町の重点資源である「滝」・「山」・「川」・「食」・「温泉」を活用し、観光客にとって、事業者にとって、住民にとって、実りのある観光立町

基 本 指 針	ターゲットを意識した通年楽しめる観光コンテンツの開発と磨き上げ
	受入体制整備・町内連携の強化
	プロモーションの強化
	広域連携の促進
	ビッグイベント対策

具体的な事業

- 袋田の滝周辺及び袋田の滝「恋人の聖地」の魅力向上（茨城大学との連携事業）
- サイクリングコースの開発及びサイクリングマップの作成
- 女性をターゲットとした季節毎のルート開発
- 情報発信力強化講座（SNS講座）の開催
- 北茨城市・大洗町との3市町観光振興連携



ぼくのわたしの



だいで小学校
やすはら ゆうき
安原 祐輝さん

最高の6年生になるために……

ぼくは、行事やクラブ、委員会などで、下級生をリードしていけるような6年生になりたいです。今まで上級生に教えてもらったことを、今度は、ぼくたちが下級生にしていく立場になります。ぼくは、5年生では福祉委員会でした。福祉委員会では、国旗あげやあいさつ運動の活動を通し、何事も積極的に行うことを学びました。このことをいかし、6年生になったら、自分のやるべきことを考え、しっかりと取り組んでいきたいです。



だいで小学校
すずき なの
鈴木 菜乃さん

今年の抱負……

わたしが、今年がんばりたいことが2つあります。
1つ目は、自主学習です。わたしは、テストでミスをしてしまうことがあり、そのミスがとってもくやしく思うので、自主学習で復習をがんばりたいと思います。
2つ目は、下級生に優しい6年生になることです。わたしが1年生だったときに、6年生がとってもやさしくしてくれたことを覚えています。だから、新1年生に優しい6年生だと思ってもらえるようにがんばりたいです。



依上小学校
ほし かえで
星 楓さん

高学年としてがんばること……

わたしは、6年生になったら、がんばりたいことが2つあります。
1つ目は、委員会です。6年生になると、委員会活動の中心になります。初めて入る4年生に優しく教えて、仲良くしたいです。2つ目は、クラブ活動です。わたしは4年生から科学クラブに入っていました。来年も科学クラブに入りたいと思っています。危険な電気や火を使うことも多いので、安全に注意しながら下学年の子に教えたいです。
わたしは、小学校最後の1年を楽しみたいです。



さはら小学校
おかの かずき
岡野 一輝さん

最高の6年生になるために……

ぼくは、頼もしくて、みんなのことを引っぱっていくことができる6年生になりたいです。ぼくは今まで、強い言い方で友達に伝えていました。でも、夢道場の活動やたくさんの行事を通して、下級生にやさしく接し、友達と協力して、活動できるようになってきました。6年生になったら、さらに自分の理想の姿になれるように努力していきたいです。

今年の抱負

初めての干支を迎えた
亥年生まれの
小学5年生



黒沢小学校
こいぬま りく
鯉沼 梨玖さん

6年生の目標

ぼくは、6年生になったら次の2つのことを目標として努力していきたいです。

1つ目は、勉強です。勉強では、苦手な教科をなくすようにしっかりとがんばりたいです。

2つ目は、友達をつくることです。来年は、だいたい小学校に行くので、たくさんの友達をつくれるように、努力していきたいです。

6年生は最高学年なので、下級生のお手本になりながら、最後の学校生活を楽しくて、たくさんの思い出を残せるようにがんばりたいと思います。



生瀬小学校
ふじた あやね
藤田 絢音さん

今年の目標

わたしの今年の目標は、最高学年として、下学年生のお手本になることです。

わたしは、今まで低学年の子と一緒に遊んだり、話したりすることが少なかったと思います。これからは、低学年の子に、たくさんのことを教えられようになりたいです。

そして、学習面では、テストで90点以上をキープしたいです。そのためには、自学で苦手なところを復習して、できなかったところをできるようにしたいです。

自分の目標に向かって、がんばります。



袋田小学校
いとい こころ
糸井 心優さん

最高学年の準備

最高学年になる前に準備しておきたいことが2つあります。

1つ目は、学習中でのわからないことや苦手なことを無くしておくことです。何度も問題に取り組み、テストでも自信を持って取り組めるようにしたいです。

2つ目は、下級生のお手本となる行動をすることです。委員会や登校班、学校行事に、今まで以上に責任を持って取り組みたいです。

そして、下級生からたよりにされる優しく明るい最高学年になりたいです。



上小川小学校
かわい おとは
川井 乙葉さん

最高学年に向けて

わたしは、6年生に向けてがんばりたいことがあります。

1つ目は勉強のことです。算数・理科が苦手な教科なので1年間、その教科を中心にがんばりたいです。

2つ目は下級生のお手本となることです。6年生は学校の顔でもあり1年生などにやり方を教えたりすることが多くあると思うのでがんばりたいと思います。

わたしは、この最後の1年を特別な思い出にしたいと思います。

新庁舎建設だより

vol.1

現在の役場本庁舎は、築後 57 年が経過しており、本体や設備の老朽化に加え、バリアフリーの対応不足や耐震基準の不適合など様々な課題が表面化しています。

町民の皆さんに、今後も安全・安心で質の高い行政サービスを提供するとともに、災害時の「防災拠点」としての機能を確保するため、新庁舎建設事業を進めています。

これまでに開催しました町民説明会での内容を中心に新庁舎建設の概要についてお知らせします。

○新庁舎の整備方針

町では、町民の代表者等からなる「新庁舎建設検討委員会」を設置し、平成 29 年 6 月から平成 30 年 1 月までの間、6 回にわたり協議いただきました。検討委員会からは早急に建て替えが必要との答申があり、町ではその答申を基に「新庁舎建設基本構想・基本計画」を策定しました。

新庁舎の整備に関する方針は次のとおりです。

- ① すべての人にやさしく、利用しやすい庁舎
- ② 無駄を省いたスリムな庁舎
- ③ 町民参画の拠点となる庁舎
- ④ 防災拠点としての庁舎
- ⑤ 環境に配慮した庁舎
- ⑥ 議会活動の拠点としての庁舎
- ⑦ 国の施策を活用した財政負担の軽減
- ⑧ 地元材を活用した庁舎



○概算事業費及び財政計画について

国の支援（公共施設等適正管理推進事業）

- ・災害時に業務が継続して行われるためには、庁舎が有効に機能する必要があることから、耐震化が未実施の市町村が庁舎を建替える場合は、国から支援が受けられます。ただし、この支援は、平成 32 年度までとなっており、それまでに庁舎を整備する必要があります。

事業費及び財源

- ・全体の事業費を 26 億円（うち本体工事 20 億円）、その財源として庁舎建設基金 9 億円、借入金 17 億円を見込みました。なお、国の支援事業により、借入金に対して 5 億円が助成されます。
- ・借入金は 30 年で返済するため、利子を含めると町の純粋な負担額は、年約 4 千万円となります。

財政計画

- ・将来にわたって健全な財政を維持するため、中期的な財政計画に基づき事業を計画しています。また、町の基金（貯金）の現在高は、庁舎建設基金を含め、平成 29 年度末で約 39 億円となっており、庁舎建設時には基金を取り崩すなどバランスを考慮した財政運営に努めていきます。
- ・近年の建設資材や労務単価の上昇、オリンピック終了後に民間企業の開発や公共施設の整備が実施される可能性があり、今後建設費用が下降する保証はありません。現庁舎は耐震基準に適合していないなど多くの課題があり、建替えを先延ばしすることはできないと考えています。

○これまでの経過

平成 27 年 3 月	庁舎建設基金を設置し、積み立てを開始
平成 29 年 1 月	役場内部に新庁舎建設プロジェクトチームを設置
平成 29 年 6 月 ～平成 30 年 1 月	町議会議員代表、公共的団体代表、町民代表等で組織された新庁舎建設検討委員会を開催（全 6 回）
平成 30 年 1 月	新庁舎建設検討委員会からの答申を受け「新庁舎建設基本構想・基本計画」を策定
平成 30 年 2 月	第 1 回新庁舎建設に関する町民説明会開催
平成 30 年 3 月	設計事業者の公募開始
平成 30 年 6 月	設計事業者の特定（株式会社遠藤克彦建築研究所） 基本設計案検討開始
平成 30 年 7 月	学識経験者及び新庁舎建設検討委員等で組織された第 1 回新庁舎建設推進委員会を開催
平成 30 年 8 月	第 2 回新庁舎建設に関する町民説明会開催
平成 30 年 9 月	第 2 回新庁舎建設推進委員会開催
平成 30 年 11 月	第 1、2 回町民ワークショップ開催
平成 30 年 12 月	第 3 回新庁舎建設推進委員会開催

○ご意見・お問い合わせ

新庁舎建設に関するご意見・お問い合わせにつきましては、総務課 庁舎建設準備室までお寄せください。

頂いたご意見については、今後の検討の参考とさせていただきます。

問合せ先

総務課 庁舎建設準備室

〒 319-3526 大子町大字大子 866 番地 本庁舎 2 階

電話：76-8011（直通） FAX：72-1167 E-mail：soumu04@town.daigo.lg.jp

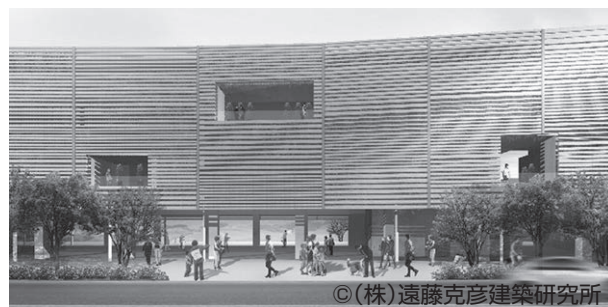
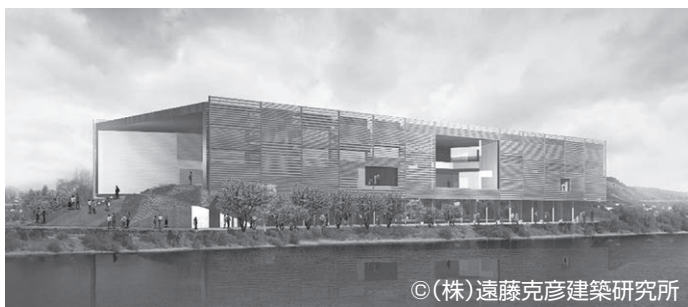
新庁舎建設基本設計（案）に関する説明会を開催します

新庁舎の機能や設備など、建設に関する基本的な考え方をまとめた「大子町新庁舎建設基本設計（案）」について、次のとおり説明会を開催しますので、ぜひご参加ください（事前申込は必要ありません）。

▼日 時 平成 31 年 1 月 20 日（日） 13：30～15：00（開場 13：00）

▼場 所 文化福祉会館「まいん」観光交流ホール

▼内 容 新庁舎建設基本設計（案）について



平成30年度茨城県表彰受賞者報告

11月13日

毎年県民の日に実施される茨城県表彰において、県から表彰を受けた吉成俊光さん（左貫）が町長への報告を行いました。

吉成さんは、多年にわたりお茶の生産技術や品質向上に尽力し、また、茨城県茶生産者組合連合会の役員として組織の発展に貢献した功績が認められ、今回の受賞に至りました。吉成さんは、「ペットボトルが普及し、きゅうすで淹れるお茶の文化の元気がなくなりつつある。もうひとふんばりしたい」と述べました。



地方創生に関する連携協定締結式

11月14日

住み良いまちづくりに向け、町では、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社との地方創生に関する連携協定を締結しました。

この協定は、地域の安全や防災に関することや、産業・観光の振興に関することを主な連携事項としています。あいさつの中で町長は、「特に危機管理や観光振興の面について力を入れたい、期待している」と述べました。



災害時における無人航空機による支援協力に関する協定書調印式

11月21日

町と一般社団法人スカイガードによる災害時における無人航空機による支援協力に関する協定書の調印式が行われました。

無人航空機（ドローン）による支援は、災害状況の把握や、リアルタイムで行われる情報連絡など、迅速な災害対応を行うために期待できます。町長は、「特に山間部など、災害時に避難経路が分断されてしまった場合などに非常に力になると考えている」と述べました。



平成30年秋の褒章受章報告

11月21日

平成30年秋の褒章として、11月13日付けで飛田祐造さん（写真左・西金）が黄綬褒章を、富田千代松さん（写真右・下野宮）が藍綬褒章を受章し、21日に町長への報告をしました。

【黄綬褒章】

黄綬褒章は、様々な分野において、長年にわたり第一線で活躍した方に対して授与されるものです。飛田さんは、町の特産品である大子漆の第一人者として、長年にわたり漆の森を守り、後継者を育ててきた功績が認められ受章に至りました。

【藍綬褒章】

藍綬褒章は、教育、医療、社会福祉、産業振興など、公衆の利益に貢献した方に対して授与されるものです。富田さんは、統計調査員として国の様々な統計調査に携わり、統計調査事務の発展に寄与してきた功績が認められ、受章に至りました。



タイからのお客様

11月30日

大子清流高校との交流事業として来日したタイの高校生5人と引率教諭2人が、役場庁議室において表敬訪問を行いました。

最初は緊張していた生徒たちでしたが、自己紹介や質問への受け答えをするうちに緊張がほぐれたようでした。生徒たちは、町の特産品であるお茶やお菓子を楽しんだあと、袋田の滝の見学を行いました。



大子町立 大子中学校

本校は、「目標をもち自ら考え学び心豊かにたくましく生きる生徒の育成」を教育目標に掲げています。目指す学校像は、「生徒・保護者・教師がともに手応えを感じながら高め合える学校」です。

『笑顔で事に当たりましょう』をテーマに、教職員一同、全力で教育活動に取り組んでいます。

大子中では、次の5つを重点的に進めています。

①確かな学力 ～学びに向かう力を高める授業実践～

- 1 学習への目的意識を高めるための導入の工夫、主体的な活動の時間の確保、活用能力を高めるための振り返りの工夫をします。
- 2 家庭学習の習慣化を図り、自主学習ノートの提出100%を目指します。
- 3 明確な進路目標に基づく計画的な学習を行います。



②豊かな心 ～考え合い、議論し合う集団づくり～

- 1 社会性の向上のため、大子中5つの心得を実践します。(あいさつ・返事、時間厳守・整理整頓・身だしなみ・思いやり、感謝)
- 2 他者と関わり、考えを伝え合う能力を育成します。(道徳科・学級活動)
- 3 生徒会・学校行事等の主体的な場を設定します。



③健やかな体

～体験の場の設定と自ら活動する意識づくり～

- 1 パワーアップタイムの活用と自主的な運動の習慣化を図ります。
- 2 基本的な生活習慣を徹底します。(毎日の朝食、朝読、食後の歯磨き)
- 3 けがや病気に対する自己管理能力を育成します。(自分の身は自分で守る)



④社会の変化に対応

～キャリア教育の活用と適応能力づくり～

- 1 自ら進んで黙々と働く態度を育成します。(黙働の実践)
- 2 夢や理想を育み社会形成とつなぐキャリア形成を充実させます。
- 3 地域の未来を考える機会を設定します。(郷土愛)



⑤特別支援教育

～生徒理解と教育的ニーズに応じた個別指導～

- 1 生徒指導の充実と一人一人の居場所づくりをします。
- 2 具体的でわかりやすい指示や説明をします。
- 3 保幼連携・小中一貫教育の具体化を目指します。

地域おこし協力隊活動報告 vol.56

隊員氏名 ▶▶▶ 菊池 彩稀 (きくち さき)

【アートを通じて】

DAIR (ダイヤ：大子アーティスト・イン・レジデンス) が滞在制作アーティストを受け入れ始めて、約5か月が経ちました。県外から来るアーティストたちは大子町を知ろうといろいろな方法・角度からアプローチをします。わたし自身、それをサポートするなかで、これまで知らなかったことや知っていたことでもまた違う角度から見ることで、新たな発見に繋がることもありました。

来年3月にアートイベントを開催します。DAIR で制作された作品も展示しますので、みなさんにも作品を通して新たな大子町を見てほしいなと思っています。



郷土歴史家から町の歴史を学ぶ
美術作家・小久江さん (写真左)



ワークショップで多くの来場者と
制作交流をする山田さん (写真左)



11～12月に滞在している
アーティスト・徳本さんのミシンを
お借りして制作体験をしています

隊員氏名 ▶▶▶ 坂尾 礼太 (さかお れいた)

【観光で賑わう大子町】

皆さんこんにちは！観光商工課所属の坂尾礼太です！

夏に引き続き秋もありがたいことにたくさんのイベント出演のお声がけをさせていただきたくさんPR活動ができたこと、大子まつりで班長として活動したこと、観光案内ブースでのパンフレット配布に大子町の案内、観光協会の「よいとこプラン」に同行し観光案内の活動で充実した秋となりました。

今後の活動としては大子町の様々な体験ができる場所をまとめたパンフレットの作成や来年に開催される茨城国体の大子町会場で使われる楽曲の制作と進めていきます。

今後もPR活動に観光案内活動に取り組んでいきますので、皆さん応援よろしくお願いします。



奥久慈大子まつりにて

地域おこし協力隊 facebook ページ <https://www.facebook.com/daigo.chiikiokoshi>

■問合せ まちづくり課 まちづくり担当 ☎ 72-1131
観光商工課 観光商工担当 ☎ 72-1138

【紅葉の森の木の下で——“森”と“音”をコンセプトにした森林セラピーイベント】

11月10日（土）に森林医学認定医の落合博子先生や(株)JVCケンウッド・デザインの柳沼広紀さん、森のシンガーソングライターの山田証さんをお招きし、「子供のためのESDとLH～医師と歩く森。‘森’と‘音’の森林セラピー～」を実施しました。

当日は、森と森の音に関する健康効果についての基調講演と奥久慈憩いの森で森林セラピーと“音”に関する体験会を行い、赤や黄色に彩られた森の中を、森のおはなし会の皆さんによる朗読や読み聞かせ、山田証さんによる自然から生まれた歌や演奏、そして、森の音を感じながら歩きました。

この日は、森の木々や森に暮らす動物たちは、秋から冬に向かう季節の準備の途中。冬眠前にアカマツの実を食べ落としリスの食痕“森のエビフライ”に思わず笑みをこぼす人、木々の葉が、黄色や紅色に鮮やかに移りゆく姿が対称に映る水の広場の水面に思わず息を飲む人など、季節を移ろう美しい大子の森の姿にほっと胸をなでおろす参加者のみなさんの姿が印象的でした。



木の音



朗読



森の音



音楽



※小川のせせらぎや小鳥のさえずり、風のそよぐ音などの森の音を心地よく感じる要素のひとつに「1/f ゆらぎ」があります。人の生体リズムが五感で1/f ゆらぎを感知するとそれと同調し、それが心地よさを引き出すといわれています。

** 森のコラム【大子町にC.W. ニコルさんがやってくる!!?】 **

次回の森林セラピーに関するイベントは、環境保護活動の第一人者で冒険家のC.W. ニコルさんをお招きし、長野県のアファンの森にまつわる環境保全活動や森の不思議な力についての講演や大子町の森林セラピーに関するトークセッション・森林セラピーの取組展示等を予定しています。ぜひ奮ってご参加ください。

森林セラピーシンポジウム 「アファンの森で発見した森の力」
【期日】平成31年1月26日（土） （受付）午後1時30分 （開会）午後2時
【場所】文化福祉会館「まいん」
【講演】C.W. ニコル氏（一財）アファンの森財団

大子のみんなで作る森 浅川町有林(旧つくばの森)の名前を募集します！

浅川町有林は、コナラやクヌギ、スギなどで構成される自然豊かな森です。この町有林を、こころと身体への健康づくりを目的とした森林セラピーに活用するため、現在、地域団体による森づくりが進められています。今後は、森づくり体験や五感を使った森林セラピー体験、ウォーキング、子どもたちの自然体験（森のようちえん）などでの活用を予定しています。浅川町有林について、町民の皆さんとともに、三世代が笑顔になれるような森づくりを進めるため、大子町らしい親しみをもてる森の名前を募集します。



【応募要項】

(1) 応募資格

大子町民又は大子町の森づくりや森林セラピー事業に関心のある方ならどなたでも応募できます。

(2) 応募方法

(A) 森の名前 (B) 名前の理由を記入し、お名前、ご住所、お電話番号、ご年齢をご記入の上、郵送、メール、FAX、にてご応募ください。平成31年1月26日（土）から2月2日（土）まで文化福祉会館「まいん」に投票箱も設置予定です。1人1名称までご応募いただけます。

(3) 選考方法

大子町森林セラピー協議会で選考を行います。

(4) 応募メ切

平成31年2月2日（土）消印有効

(5) 発表

広報だいで4月号、大子町役場HPにて掲載予定です。
選考後、入選者には個別にご連絡いたします。

(6) 問合せ

大子町森林セラピー協議会
(事務局) 大子町役場まちづくり課 吉成、村松
◎住所：〒319-3526 大子町大字大子866
◎電話：72-1131 ◎FAX：72-1167
◎eメール：shinrintherapy@town.daigo.lg.jp



保育所（園）について

保育所（園）とは

保育所（園）は、保護者が「働いている」・「病気の状態にある」・「介護を行っている」などやむをえない事情で、家庭での保育が十分に行えない状態にある乳幼児を、保護者の委託を受けて保育を行う施設です。

大子町の保育所（園）

	保育所（園）	定員	所在地
公立保育所	頃藤保育所	45	頃藤3701
	小生瀬保育所	45	小生瀬4045
	西保育所	45	芦野倉401
私立保育園	だいで保育園	90	大子554-2
	池田保育園	100	池田1806



※入所（園）にあたっては以下の点をご確認ください。

1. 「保育を必要とする期間に限り」保育所（園）を利用できるため、小学校までの在所（園）を保障するものではありません。
2. 「保育を必要とする」ことが要件となりますので、以下のような理由だけでは入所（園）できません。
 - ☆ 子育てに手がかかるから
 - ☆ 集団生活に慣れさせたいから
 - ☆ 幼稚園より預かり時間が長いから
3. 保育所（園）の運営は利用者が自己負担分として納入する保育料（大子町は無料）だけでなく、その多くが税金でまかなわれています。そのため利用者には、公的に定められた手続と規則・各保育所（園）の決まりに基づく厳正な利用が求められます。

保育所（園）等の申し込みの流れ

- ① 申込手続 希望入所（園）月の前月10日（10日が土日祝日の場合は、その前の閉庁日）までに福祉課へ申請書を提出
- ② 入所（園）審査会議 保育選考会（各保育所長・園長・福祉課で構成、毎月審査）
- ③ 結果通知 福祉課から結果通知書及び認定証発行
- ④ 面談 入所（園）決定の各保育所（園）で実施
- ⑤ 登所（園）開始 ※ならし保育期間あり

— 冬季に流行する感染症 —



ノロウイルスにご注意ください!

食中毒の原因となる細菌やウイルスのうち、日本で最も患者数が多いのが、ノロウイルスです。ノロウイルスによる食中毒は、8～9割が11月から3月にかけて発生しています。

ノロウイルスとは?

感染者のふん便や嘔吐物とともに排出され、人から人へ感染するウイルスです。人の腸管でのみ増殖し、食品中等で増えないのが特徴です。



【症状】

吐き気・嘔吐・下痢
腹痛・微熱

感染ルート

1. 食品から

ノロウイルスを大量に含んだふん便や嘔吐物が手に付き、手洗いが不十分であると、食品（寿司、サンドイッチ等）によって感染します。また、汚染した二枚貝（カキ、シジミ等）が原因となることがあります。

2. 人から

ノロウイルスを大量に含んだふん便や嘔吐物が直接、またはトイレのドアノブ、手すり等の身の周りを汚染した場所に触れ、あるいは乾燥して塵となり浮遊したウイルスが口に入ることにより感染します。

一般によく利用されるアルコール消毒も、ノロウイルスにはあまり効果がありません！
感染を防ぐために効果的な予防策を徹底することが大切です！

— 感染予防のポイント —

- ①食品は十分に加熱調理して食べるようにしましょう。
・85℃で1分以上加熱することによって、感染力が失われます。
- ②食事や調理をする前、トイレに行った後は必ずよく手を洗いましょう。
- ③常に清潔を保ちましょう。
・まな板や包丁等は洗剤でよく洗った後に、消毒液（濃度200ppmの次亜塩素酸ナトリウム）に約10分浸して消毒し、その後水洗いします。
・感染した方が使用したトイレ、食器や衣類、触れたドアノブ等は、消毒液（濃度200ppmの次亜塩素酸ナトリウム）で消毒し、金属部分は10分後に水拭きます。※衣類は、色落ちにご注意下さい。



★消毒液の作り方★

市販の塩素系消毒剤や漂白剤で簡単に作れます！

◎濃度200ppmの次亜塩素酸ナトリウム
ペットボトルキャップ2杯+水2L



◎濃度1000ppmの次亜塩素酸ナトリウム
ペットボトルキャップ8杯+水2L



— 感染した方のふん便や嘔吐物処理について —

- ①感染した方のふん便や嘔吐物を処理する際は、使い捨ての手袋、マスク、ガウン等を着用しましょう。
- ②嘔吐物等をペーパータオルで覆い、その上から消毒液（濃度1000ppmの次亜塩素酸ナトリウム）を注ぎ、10分後に回収します。再度、消毒液で拭きます。
- ③処理した嘔吐物等や使用した手袋、マスク、ガウン等はビニール袋に密封し処分します。
- ④よく手洗いをします。

カレンダー

2019 睦月

1 January

連絡先

Ⓐ	中央公民館	72-1148
保	保健センター	72-6611
庁	役場庁議室	
一	役場第一会議室	
二	役場第二会議室	
一	役場第1分室	
二	役場第2分室	
議	議会事務局	72-1115
総	総務課	72-1114
ま	まちづくり課	72-1131
観	観光商工課	72-1138
消費	消費生活センター	72-1124
財	財政課	72-1119
税	税務課	72-1116
農	農林課	72-1128
建	建設課	72-2611
福	福祉課	72-1117
包	地域包括支援センター	72-1175
健	健康増進課	72-6611
生	生活環境課	76-8802
衛	衛生センター	72-3076
環	環境センター	72-3042
町	町民課	72-1112
会	会計課	72-1118
消	消防本部	72-0119
水	水道課	72-2221
生	生涯学習担当	72-1148
学	学校教育担当	79-0170
国	国体推進室	72-1148
社	社会福祉協議会	72-2005
文	文化福祉会館「まいん」	72-2005

日付	行事名	場所	時間	対象者	担当課
1日(火)					
2日(水)					
3日(木)	役場年始休業(3日まで)				
4日(金)					
5日(土)					
6日(日)					
7日(月)	健康教室	Ⓐ	13:30~15:00	一般	健
8日(火)	定期健康相談	保	13:30~15:00	一般	健
9日(水)	飲用井戸水水質検査	保	10:00~11:00	一般	健
10日(木)					
11日(金)	巡回労働相談(ハローワーク常陸大宮)	Ⓐ	10:00~14:30	一般	観
	個別企業説明会	Ⓐ	10:00~14:30	一般	観
12日(土)					
13日(日)					
14日(月)	成人の日				
15日(火)	1日年金事務所(出張年金相談)	二会	10:00~14:00	要予約	
	(予約先: 水戸北年金事務所 ☎029-231-2283)				
	定期健康相談	保	13:30~15:00	一般	健
16日(水)	心配ごと相談	文	13:00~15:00	一般	社
17日(木)					
18日(金)					
19日(土)					
20日(日)	新庁舎建設町民説明会	文	13:30~15:00	一般	総
21日(月)	広報だいが2月号発行				
	お知らせ版1月21日号発行				
22日(火)	定期健康相談	保	13:30~15:00	一般	健
23日(水)	物忘れ(認知症)相談	包	13:00~16:00	要予約	包
24日(木)					
25日(金)	いばらき就職支援センター出張相談	Ⓐ	10:00~15:00	一般	観
26日(土)					
27日(日)					
28日(月)	健康教室	文	13:30~15:00	一般	健
29日(火)	定期健康相談	保	13:30~15:00	一般	健
30日(水)					
31日(木)					

※事業によっては、12:00~13:00が昼休みとなります。あらかじめご了承ください。
※主な行事等を掲載しましたが、日時等が変更となる場合もあります。

救急協力当番病院

月日	病院
12月31日(月)~平成31年1月6日(日)	慈泉堂病院
7日(月)~13日(日)	久保田病院
14日(月)~20日(日)	保内郷メディカルクリニック
21日(月)~27日(日)	久保田病院
28日(月)~2月3日(日)	慈泉堂病院

慈泉堂病院 ☎72-1550
久保田病院 ☎72-0023
保内郷メディカルクリニック ☎72-0179

1月の納付のお知らせ

税務課 ☎72-1116

- ◆町民税 第4期
- ◆国民健康保険税 第7期
- ◆介護保険料 第7期
- ◆後期高齢者医療保険料 第7期

納期限は
平成31年1月31日(木)です。

1月の広域無料法律相談のお知らせ

総務課秘書職員担当 ☎72-1113

日時 1月10日(木)
13:30~16:30
会場 トコトコ大田原3階市民交流センター
(大田原市中央1-3-15)
予約先 大田原市総務課
☎0287-23-1111
1月4日(金)から予約を受け付け
ます(先着18人)。

延長窓口のお知らせ

毎週水曜日 午後7時まで

*町民課 ☎72-1112 *福祉課 ☎72-1117
*税務課 ☎72-1116

取扱いができない業務もありますのでご了承ください。
詳しくは各担当課に事前にお問い合わせください。

町の人口と世帯

(平成30年12月1日現在) (前月比)

★人口 17,310人 (-43)
男 8,505人 (-15)
女 8,805人 (-28)
★世帯数 7,417戸 (+1)

1月

今月のイベント

開催期間	イベント名	問合せ先
6日	凧作り	奥久慈憩いの森 ☎ 76-0002
12日	定例探鳥会	奥久慈憩いの森 ☎ 76-0002
13日	大子町成人のつどい	教育委員会事務局生涯学習担当 ☎ 72-1148
14日	消防出初め式	消防本部 ☎ 72-0119
19日	サタデー耐寒ナイトハイキング	教育委員会事務局生涯学習担当 ☎ 72-1148
下旬	大子産米だいがみ販売	一般社団法人大子町特産品流通公社 ☎ 76-8220

※各イベントの詳細については、事前に問合せ先にご確認ください。

Pick Up

14日

消防出初め式

新春行事の一つである出初め式の起源は、遠く江戸時代に遡ります。明暦3年(1657年)の江戸の大火を契機として、万治2年(1659年)1月4日に、稲葉伊予守正則が定火消総勢4隊を率いて上野東照宮前で顔見世の儀式「出初」を行い、氣勢を上げたことが由来とされています。

大子町の各地区で活躍する、消防団員が一齐に集い、行進や放水を行います。普段はなかなか見ることのできない消防機材や放水を間近で見ることができますので、ぜひご来場ください。



国民年金 豆ちしき

～20歳になったら 国民年金～

国民年金は、年を取ったときやいざというときの生活を、現役世代のみなんで支えるために作られた制度です。また、日本に住所がある20歳以上60歳未満の方は加入が義務付けられていますので、20歳になったら忘れずに国民年金の加入手続をしましょう。

1 加入手続

- ・ 住所地の市区役所、町村役場、年金事務所
- ・ 郵送（日本年金機構から申請書が郵送されます。）

2 国民年金保険料の納付方法

割引	納付書		口座振替		
	前納	各月	前納	当月末振替	翌月末振替
	○	×	○	○	×

3 「納付猶予制度」と「学生納付特例」

		納付猶予	学生納付特例	未納
障害・遺族基礎	受給資格期間	○	○	×
	年金受給額に反映	×※	×※	×
老齢基礎	受給資格期間	○	○	×
	年金受給額に反映	×※	×※	×

※過去10年以内であれば追納制度を利用することにより、免除または猶予した期間の納付が可能です。

■ 問合せ 水戸北年金事務所 ☎ 029-231-2283
町民課 国保年金担当 ☎ 76-8125

宝くじの助成事業で「左貫本郷区」の お囃子用具を整備しました

財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、集会施設やコミュニティ活動用品の整備などに対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するための「コミュニティ助成事業」を行っています。

平成30年度において、コミュニティ助成事業のメニューの一つである「一般コミュニティ助成事業」を活用して、左貫本郷区のお囃子用具（大胴2台、附太鼓6台、大鼓1台、小鼓1台）を整備しました。

今後、区の若手が中心に結成した「本若」が、本郷地区に伝わる伝統芸能「地囃子」の伝承を目指し、左貫本郷田園都市センターでの練習や各種催事への出演を通じて、地域コミュニティ活動の活性化のために活用されます。



本若お囃子会 佐原地区産業文化祭出演練習時の様子

■ 問合せ まちづくり課 ☎ 72-1131



地域おこし協力隊
菊池 彩稀の

アートのまちづくり 展示・催し物案内

平成31年

1月

だいにアート通信

来年3月に開催する「大子まちなかアートウィーク」(平成31年3月2日(土)～3月17日(日)開催)でこちらのお二人のワークショップを開催します!

只今 大子アーティスト・イン・レジデンスで滞在制作中です!

徳本 萌子 (とくもと もえこ)
11月25日(日)から来年1月まで滞在予定

※大子アーティスト・イン・レジデンス(DAIR:ダイヤ)は松沼地区にある空き家を改修したアーティストの滞在制作施設です)

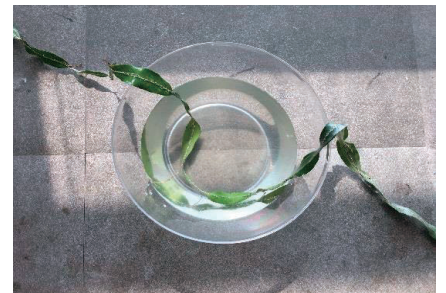
神奈川県出身 作家・アーティスト
東京藝術大学大学院先端芸術表現専攻 在学中
時間の経過で現れる変化や時を越えてもなお残されたものに興味があり、また人と自然、生き物や植物との関わりなどを題材にしています。
大子町で採取した葉を直接ミシンで縫い込んだり、繊維素材やテキスタイルの技法を使った作品を制作しながらワークショップを開催し活動します。



↑町内で拾った葉を縫っている様子



↑縫った後、植物の染料で染める



↑葉を縫い繋げていく過去の作品

1月から滞在制作予定のアーティストの紹介です!

竹山 美紀 (たけやま みき)
来年1月から3月まで滞在予定

東京都出身 美術作家
東京藝術大学美術学部油画専攻 卒業
和紙を使って作品を制作する。

11月に大子町に下見に来て、大子那須楮(こうぞ)を生産されている方にお話を聞きに行きました。実際に生産者の方とお話をし現場を見学することによって滞在中の方向性も定まってきたようでした。滞在が始まったら楮の収穫作業に関わりながら作品制作をする予定です。



↑楮畑で話を聞く様子↑



↑和紙になるまでの工程を伺う

認知症カフェ

のカフェ

～開催のご案内～

予約
なし

★★★★★★★★

参加費
無料

認知症の人とその家族、認知症に興味のある方、
介護分野の専門家が集う場、カフェです。

一緒に認知症について学んだり、
介護の苦勞を参加者と共有したり、
認知症をきっかけに

新たな人との繋がり、出会いをしてみませんか？

*****開催日（3月までの予定）とテーマ*****

1月27日（日） （仮）介護予防体操の実際

2月24日（日） （仮）認知症サポーター養成講座

3月24日（日） （仮）認知症の薬のこと

*** 場所 ***

大子フロント 2F（旧森山写真館）

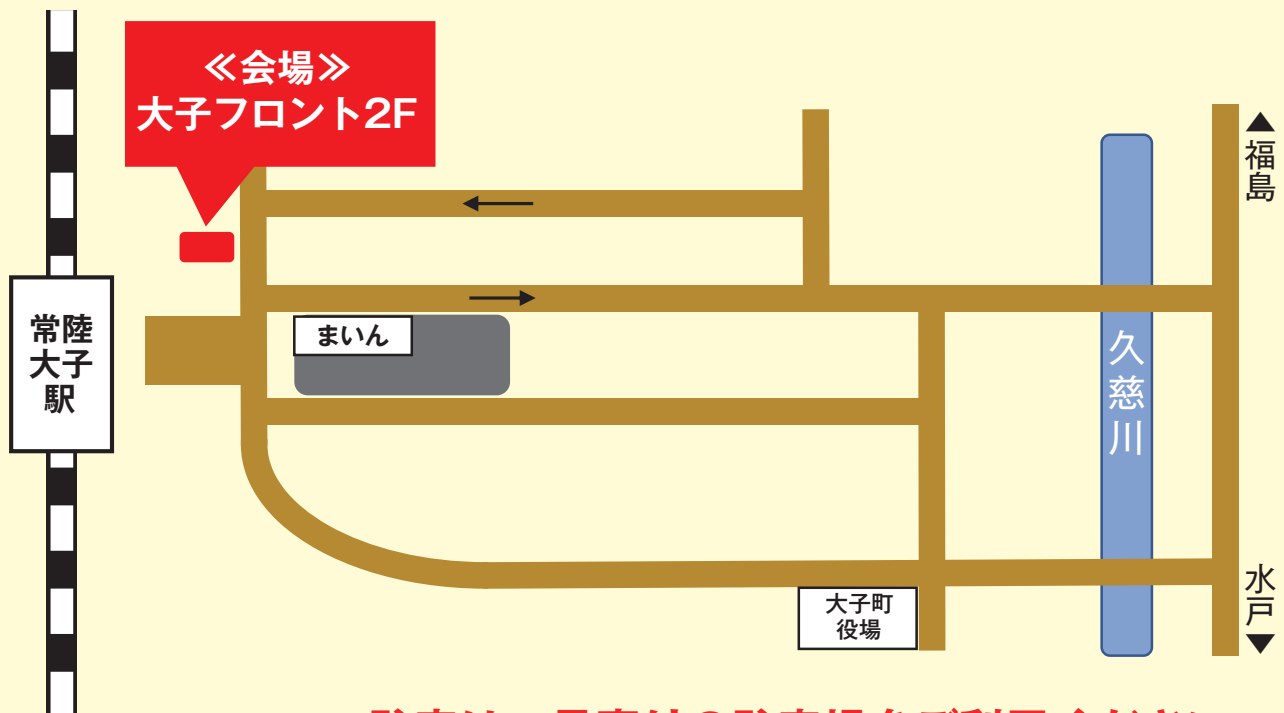
*** 時間 ***

13：30～15：00（受付 13：15～）

*** 内容 ***

セルフサービスでお茶をしながら、認知症のこと、
認知症予防に関する様々な活動（講演・体操等）、
情報をお届けします！

会場：大子フロント 2F 住所：大子町大字大子988



※駐車は、最寄りの駐車場をご利用ください。

【お問い合わせ先】

月～金曜日（祝日、年末年始は休み） 8:30～17:15

地域包括支援センター TEL 72-1175



- ◆この活動は、
「元気なまちづくりチャレンジ支援事業補助金」で運営しています。
主催：でくあす大子 協賛：地域包括支援センター

フォトだいで



大子町健康まつり

12月2日に、文化福祉会館「まいん」で大子町健康まつりを開催し、ヤクルト健康教室、健康に関する各種相談、測定など、様々なイベントが行われました。

また、大道芸人たつきゅうさんや、ねば～る君によるパフォーマンスも訪れたお客さんを楽しませていました。



※「広報だいで」に掲載されている写真を希望の方は、総務課 ☎72-1114までご連絡ください。

発行/大子町役場 総務課総務担当

〒319-3526 茨城県久慈郡大子町大字大子866番地
Tel/0295-72-1111(代)/0295-72-1114(直通)
Fax/0295-72-1167
E-mail/soumu@town.daigo.lg.jp
http://www.town.daigo.ibaraki.jp/



町の情報をアプリでお知らせ

iOS/Android 対応 大子町公式アプリ
App Store/Google play から
無料でダウンロードできます。



大子町

検索